

企業情報

株式会社にしき堂  
業種：小売業  
従業員規模：101~300人

課題分類

サプライチェーンの最適化  
社内の働き方改革

DX実践の目的

サプライチェーン

# ビジネスチャットの活用で、情報伝達の改善と製造数の最適化を実現

課題内容

- 「もみじ饅頭」や「生もみじ」といった広島銘菓の製造販売を行っているが、情報連絡の手段に課題があった。
- 社内の主な連絡手段が電話やメール、FAXだったため、情報連携の遅延が発生していた。
- 店舗や工場は代表メールアドレスがなく、メールを送付しても担当者にすぐに確認してもらえなかったり、内線電話での行き違いも発生しやすく、折り返し電話の手間と時間がかかっていた。
- 工場スタッフは事務所に行かないと各従業員の1日の動きを把握できなかった。
- 製品需要が高まるイベント情報を事後報告で知るなど、社内の情報共有の体制整備が必要だと感じていた。
- 社内への通達はFAXが事務所内の掲示板を使用していたため、通達内容を誰が確認したかわからず、情報が伝わっているのか不安に感じていた。

実施概要

- 複数のビジネスチャットツールを検討し、その中から試験導入を行い、使いやすさと機能の充実度が高いビジネスチャットツールを導入した。
- 電話やメールでのやりとりを、「トーク」(チャット)に置き換えた。
- 催事等のイベント情報を、「掲示板」で工場と共有し、商品需要を見込めるようにした。
- 「カレンダー」の設備予約機能を使用して営業車や会議室の管理を行った。

効果

- 電話の行き違いや聞き間違いなどから生まれる認識の齟齬がなくなり、社内の情報伝達がスムーズになった。また、連絡事項をグループトークで一斉配信し、誰が読んだのかまでを確認できるようになった。
- 必要な販促ツールを写真などで送ることで、複数種類あるものを瞬時に確認できるようになった。
- 催事等のイベントを掲示板で確認できるようにしたことで、需要に合わせた製造数を工場で調整できるようになり、商品不足や過剰在庫のリスク低減につながった。

苦労話

ビジネスチャットに対する理解度が各々で違うため、システム導入直後にアンケート機能を活用して、全従業員向けに理解度調査を実施し、結果に応じて個別にフォローを行った。

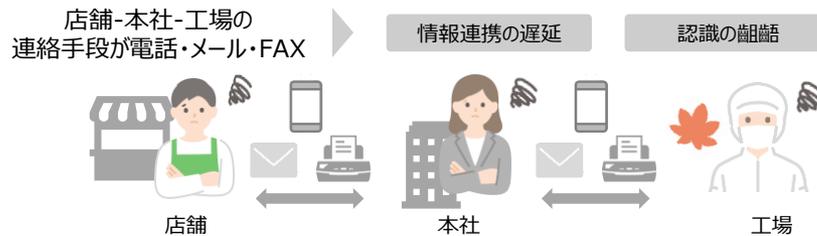
ITツール

【使用ツール】LINE WORKS <https://line-works.com/>  
【取り扱い企業】LINE WORKS株式会社 <https://line-works.com/>  
【ツール概要】情報や予定の共有を円滑にするコミュニケーションツール



- **スムーズかつ確実な情報伝達を実現**
- **需要に合わせた製造数の調整が可能に**
- **会議室や営業車の予約等、業務を効率化**

【導入前】主な連絡手段が電話、メール、FAXで情報連携の遅延があり、行き違いや聞き間違いから、情報の認識齟齬があった



【導入後】チャットツールの導入で社内の情報伝達がスムーズになった



情報伝達の改善

製造数の最適化

補助金活用

-